

DMSP/FU (DWIDP) JICA 便り

ネパール自然災害軽減支援プロジェクト・フォローアップ（水資源省治水砂防局）

No. 24 / 2006 . 8 . 31

残暑お見舞い申し上げます。

ネパール自然災害軽減支援プロジェクト・フォローアップは本日 8 月 31 日をもって終了いたします。これまでの皆様方のご支援に厚く御礼申し上げます。9 月 1 日以降は防災対策アドバイザー（Disaster Prevention Advisor）が治水砂防局に派遣されることになり、当初の半年間は DMSP-FU の武士専門家が防災対策アドバイザーとして勤務することになります。引き続きご支援・ご指導賜りますようお願い申し上げます。

ネパールでは 8 月は慶事が多く、特に 10 日のガイジャトラ（Gai Jyatra）はこの 1 年間に亡くなった親族の霊をお送りするもので、日本のお盆によく似ていると感じます。各家々から出発し巡礼コースに従って一日中行列が続きます。バクタプールではこの行事が盛大に行われており、人々のエネルギーを感じることができました。



ガイジャトラ祭り
バクタプール ニャタボラ寺院前

8 月下旬、西部を中心とし激甚な洪水・土砂災害が発生しています。

アチャム(Achham)、バルディヤ(Bardiya)、バンケ(Banke)、ナワルパラシ(Nawalparashi)の各郡で特に大きな被害が発生しており、本

日までの報道では死者約 50 名、行方不明者 600 名以上と報道されており今後増える可能性があるとともに避難、影響を受けている人々も多数にのぼっています。

国内情勢については、18 日に政府が石油類値上げを発表し、それに対して 19、20 日の 2 日間、街のあちこちで古タイヤが燃やされるなどでバンダ（強制交通ストライキ）状態になりました。警察の統治能力が 4 月の民主化運動以降極端に落ち込んでいるためか、事態のコントロールは全く出来ない状態でした。政府はこの騒動を受け値上げを撤回しましたが、都合の悪いことは実力行使で解決するという風潮が広まるのが懸念されます。

今後とも安全に十分注意を払いつつ、ネパールの災害の軽減を図り、災害で苦しむ人々が少なくなることを願って活動をしていきたいと思えます。

この DMSP-FU (DWIDP) JICA 便りは今号が最終号となります。次からは「DPA (DWIDP) JICA 便り」（仮称、DPA ; Disaster Prevention Advisor）をお送りしたいと考えております。

松下前衆議院議員がネパールをご訪問されました

松下忠洋前衆議院議員が奥様と共に、7 月 26 日～ 8 月 3 日の日程でネパールをご訪問されました。今回のご訪問の目的は「日本ネパール友好議員連盟」（会長：二階俊博経済産業大臣）の顧問としてネパール国内の状況をご自身の目で確認され当友好議員連盟に報告す

ることです。また松下前議員は武士・中川両専門家が活動している NPO 法人ネパール治水砂防技術交流会 (NFAD) の会長であり、活動現場の視察もされました。この他 DPTC 時代のチーフアドバイザーである杉本良作氏と奥様、(財)砂防フロンティア整備推進機構の寺澤泰子氏(前駐日ネパール大使館秘書)が同行されました(杉本ご夫妻は7月31日迄)。



DWIDP セミナーホールにて
中央：松下先生
左からバッタライ局長、杉本氏

27日(木)は ICIMOD 訪問、ネムワン下院議長、ポウデル日ネ議連会長、カルキ水資源大臣にそれぞれ面会した後、DWIDP を訪問されました。武士・中川両専門家がフォローアップの概要を説明し、セミナーホールにてバッタライ局長はじめ DWIDP 職員による歓迎セレモニーが行われました。28日(金)はマタチルタの土石流災害現場及びその土石流の影響を受けた小学校に NFAD で寄贈した雨量計の視察を行い、その後、同じ地区にある学校にて、NFAD 主催の作

文コンクールの実施状況を視察されました。29日(土)はマテマ元駐日大使によりパタン市内をご案内いただき、その後、杉本氏の弟御である杉本準一郎氏が主催する彫刻展の開会式に出席され、夜にはバイディア前駐日大使の夕食会に出席されました。30日(日)はカトマンズ市内の世界遺産を視察され、夜にはマテマ元大使宅での夕食会に教育・スポーツ大臣とともに出席されました。31日から8月2日まではポカラに移動し、JICA 事務所福田次長及び JICA 環境行政アドバイザーの伊藤氏の案内のもと JICA 村落振興・森林保全プロジェクトの事業地を視察され、現地では村人によるセレモニー、記念植樹、そしてプロジェクトによって実施された植林、チェックダム、歩道、橋などを視察されました。ポカラでは雨期のこの時期には珍しくマチャブチャレやアンナプルナなどのヒマラヤの山々が姿を見せてくれました。



ポカラ プロジェクトサイトにて

ネパールを出発される3日(木)には、前日発生した政党リーダーに関する事件に抗議する市民によるチャッカジャム(交通妨害)が起こり市内の道路事情が心配されましたが、支障なく空港まで行くことができ、ネパールご訪問を無事終わられました。

主な出来事・トピック

マタチルタに彫刻が着ました

7月29日から8月18日の21日間の日程で、日ネ50周年 HARMONY 彫刻シンポジウムが彫刻家杉本準一郎氏を中心としカトマンズにて開催されました。当シンポジウムは日本からの彫刻家8名とネパールの彫刻家合計約20名でナクサールのナファホール前庭で彫刻が制作され、制作中の彫刻家と一般市民が自由に触れ合うことが出来る催しです。



マタチルタの石による彫刻を制作中の杉本氏

杉本氏に対して武士・中川両専門家からマタチルタの土石流災害現場の石を用いた彫刻制作の依頼をしてあり、杉本氏はこれを含め2セットの彫刻を制作されました。



彫刻設置後、地元の皆さんと

15日に、完成した土石流の石による彫刻を杉本氏とともにマタチルタ村に設置に行きました。松下前衆議院議員の筆による「地平天成」の文字が刻まれている銘板を彫刻の台座に貼付し設置作業を終了しました。彫刻の設置場所は住民の憩いの場となっている菩提樹のすぐそばで、カトマンズ盆地やヒマラヤの山々が見渡せる場所です。

中川専門家が帰国されました

2005年2月下旬から1年6ヶ月の間、災害復旧専門家として活動された中川専門家が任期を終了し、30日に奥様とともに帰国されました。国王が実権を掌握した直後に赴任し反国王運動が盛んになり7政党政府が誕生した非常に厳しい時期にDWIDP第4事務所を中心に災害復旧体制の整備に活躍されました。帰国後の所属は東洋技研コンサルタント(株)となります。本当にご苦労様でした。



空港にて 右は8月中旬に来ネした長男晋介氏

フォローアップ活動を実施しました

ナルコーラ等のモニタリングを実施しました

8月に入り盆地内のモデルサイト3箇所のモニタリングを実施しました。ナルコーラ(Nallu-Khola)の土石流対策、スチャッタール(Syuchatar)の砂防対策、ビムドゥンガ(Bhimdhunga)の地すべり対策の各箇所とも概ね当初の狙い通りの効果を発揮し土砂流出の抑制をしていました。特にナルコーラでは天端にコンクリート張りを施したチェックダムがほとんど破損を受けず効果を発揮していました。各箇所ともギャビオンの品質等に多少問題と思われるところもありましたが、今後活かしていければと考えます。



スチャッタールのチェックダム

第4事務所でまとめのワークショップを実施しました

8月28日(月) DWIDP第4事務所の職員を対象にした中川専門家によるまとめのワークショップを開催し JICA 事務所から徳田所員、ソウラブ所員、そして武士専門家が参加しました。スケッチや現地での指導の際に触れてきたことを総括し災害復旧の役割についての講義となりました。



最終講義をする中川専門家(右)

後半は勤務時間外となったため送別会となり、地元の美味しい料理が出されるなか唄や詩などで中川専門家の離任を惜しんでいました。

ヘイハチローの「ナマステ、ネパール」コーナー

(還暦を過ぎて、初めての海外、厳しい環境のネパールで技術協力・生活に取り組んだ「中川平八郎専門家」の「眼」で見た「ネパール」を紹介するコーナーです。)

約一年半続いた英会話の宿題の自作文を送ります。(当然先生に直して戴きました。)

Fruit of a mulberry tree

Aug.'06

My dear Nepali friends.

Can I ask you some questions?

Do you know how sweet and soft scent a mulberry has ?

Do you know that the leaves of this tree had made poor Japanese rich ?

Do you know that the root of this tree had made the Japanese fierce rivers mild?

Do you know that there was a mulberry tree near our own place when Japanese were poor?

Now, let's ask the Nepalese kids to plant lots of mulberries on the desolate land of Nepal where the adults gave up.

Maybe they will be eaten by goats and cows or will be withered up at the dry season and be washed away in the flood. Some of those kids who had planted them on the earth of Nepal may remember in the future how very difficult it is for one of the trees to grow up.

Now, I can recall the blossoms of Jacalantha. If you meet a mulberry that grows up at your foot with a faint sweet smell , I will hope that you will make a friend-ship with all your kindness and consideration, so that the fruit of a mulberry doesn't run away from your truly noble beings.

最後に、ネパールの小話を二題。“寝ている人を起こす事は出来るよ。でも、寝た振りをしている人は起こせないよ！”。・・・もう一つは、“昨日の事は忘れた！今日は頑張る。明日の事は知らないヨ？”・・・の二題でした。お粗末でした。

約一年半このコーナーに登場した“ヘイハチロー”はこれにて降壇します。長い間お付き合いをして頂きました。感謝します。帰国後、橋本明氏のお墓参りに行きたいと思っています。又、皆様とお会い出来る機会がありましたら宜しく願います。では又、その折に。



子供達が事務所にやって来た

編集責任者：武士俊也、長期専門家：中川平八郎

電話：+977-1-5535502 Fax：同-5523528 E-mail：dmspfu@wlink.com.np URL：<http://www.dwidp.org>